

令和2年度第3回高石市介護保険事業等計画推進委員会

- 1 開催日時 令和2年12月21日（月）午後2時
- 2 開催場所 高石市役所 別館3階311・312
- 3 協議事項 (1) 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画 素案について
(2) その他

4 議事録

事務局	それでは、お時間となりましたので、ただ今より令和2年度第3回高石市介護保険事業等計画推進委員会を始めさせていただきます。本日、司会を務めさせていただく介護保険係長の中村と申します。よろしくお願いいたします。 本日は新型コロナウイルスが流行している中、本会議にお越しいただきまして厚くお礼申し上げます。早速ではございますが、本日配布しております資料の確認をお願いいたします。 【資料確認】 既に書面でご案内させていただいているところではありますが、高石薬剤師会の会長が代わられたことにより、北野委員に代わり平松委員に新たにお越しいただいております。平松委員、簡単に自己紹介をよろしくお願いいたします。
平松委員	【平松委員自己紹介】
事務局	平松委員、ありがとうございました。 それでは議事に入らせていただきますので、和泉委員長、議事進行をよろしくお願いいたします。
和泉委員長	皆さま、こんにちは。今日もよろしくお願いいたします。令和2年度第3回の介護保険事業等計画推進委員会でございますが、今までの委員会におきましては、皆さまからさまざまなご意見いただきまして、ありがとうございます。それも踏まえながら本日におきましても多くのご意見をいただきながら進めてまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

	いたします。 それでは、本会議の出席状況について事務局よりご報告をお願いいたします。
事務局	本会議の出席状況でございますが、委員15名に対し、10名の出席と半数以上のご出席をいただいておりますので、本高石市介護保険事業等計画推進委員会は成立しておりますことをご報告させていただきます。
和泉委員長	会議は成立しているということでございますので、今後は次第に沿った形で委員会を進めたいと存じます。 ではまず、案件1、高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画素案について、事務局よりご説明をお願いいたします。
事務局	案件1 高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画 素案について 【資料説明】
和泉委員長	事務局よりご説明をいただきました。今の内容につきまして、国の基本指針を踏まえて追記していただいたというような内容になっておりますが、ご質問、ご意見などいかがでしょうか。
委員	今年度の8月に国より介護保険事業計画における要介護者等に対するリハビリテーションサービスの提供体制の構築に関する取り組みの手引きが厚生労働省より公表されており、8期の計画の中でも介護サービスの充実であったり、地域でお住まいいただくための支援というところが該当項目として対象となると思われませんが、国が公表したリハビリテーションサービス提供体制の構築に関する記載というのは付記する必要があるのではないかという意見です。
和泉委員長	ご意見ありがとうございます。今のご意見についていかがでしょうか。
事務局	今、委員からご指摘ございましたリハビリテーション体制の整備という形の内容につきましては、各自治体における記載や、大阪府との調整を踏まえて記載内容を検討していきたいと考えております。
和泉委員長	では、具体的な記載内容等については今後検討し、必要な箇所があれば

	追記するというお話でよろしいでしょうか。他にいかがでしょうか。
委員	第8期に向けた指針のうち、(7)の感染症対策の項目が新たに追加されたというところですが、特に具体的な内容として高齢者の安全確保について記載と資料2に書かれておりますが、59ページを見ると、感染症対策に係る情報提供となっております。安全確保についてはどういった記載になるのでしょうか。
事務局	現状、感染症が発生したときに指針となる計画を策定しているのは危機管理課となっております。その計画を踏まえ、本計画にも内容を盛り込んでいく形となります。 現状は危機管理課の地域防災計画の中では、非常時に感染症対策を踏まえた避難所の運営などについて記載があると確認しておりますので、それを踏まえ、本計画についても記載させていただいております。
事務局	先ほどの補足説明として、災害時の体制については、地域防災計画や、避難行動要支援者支援プラン等の計画に具体的なことは記載している旨を、この59ページに記載させていただいております。個別具体的に本計画に記載するのではなく、各計画を参照するという主旨で記載しております。
委員	新型コロナウイルスのことについて、国の方針としても、現時点において新たな項目として追記があったところですが、介護現場では状況が一日一日変化することを実感しており、かなり疲弊しているような状態です。例えば、アルコール消毒、マスク等を大阪府と連携の上、どれだけ準備するかといった具体的な確保の見通しなどの目処が立っておれば、計画に記載することにより明瞭になるかと思われます。また、各施設においても安全確保といった観点で具体的に計画に記載できれば良いですが、この計画においてどこまで記載内容を踏み込むべきかは難しいと考えられます。
事務局	日々状況が変化しているため、個々の具体的なことをこの計画で記載するのではなく、総合的な記載をさせていただいております。
和泉委員長	災害もいつ起こるかわかりませんが、感染症については現在進行系の話であり、高齢者の安全を確保するという記載内容については、危機管理課によるマニュアル等などに、非常時の感染症対策で記載されているかと思えます。そういった状況を踏まえつつ、介護保険事業計画においてどこま

	で記載するかはご検討いただいて、事業所や高齢者の皆様などがそういった危機に陥ったときに対応ができるようなご準備をいただくことが必要かなと感じました。またご検討をよろしくお願いいたします。他にございますか。
委員	介護施設における新型コロナウイルス感染について、施設の整備によっては、食事中の衝突がない施設もあるとお伺いしております。先ほどお話に挙がっていたアルコールについてもそうですが、そういった設備なども各施設に充足させていく必要があるかと思います。
委員	各事業所では、国や大阪府から、そういった衝突などの設備や物品を設置した場合に、助成金をいただいております。活用についてはそれぞれの事業所の判断になるかと思われませんが、行政も熱心に取り組んでいただいております、非常に助かっております。
和泉委員長	貴重なご意見ありがとうございます。他にございますでしょうか。では他にご意見がございませんので、続きまして次の項目に移らせていただきます。
事務局	第8期介護給付費の推計・保険料金額の見込みについて 【資料説明】
和泉委員長	保険料の月額基準額について、第7期における保険料の金額は大阪府平均より低い設定であるとお伺いしております。今まで保険料はずっと上がっていたと思われませんが、8期はちょっと下がるのではないかとということで示されておりますがいかがでしょうか。
委員	保険料が下がるというのは、素晴らしいことだと思います。なお、大阪府の保険料額の平均は全体的にも下がる傾向になるのでしょうか。高石市は独自施策で様々な介護予防の取り組みを行っており、数字も非常に分かりやすく示されております。併せて、特定健診の受診率の向上施策などもされているかと思われませんが、そういった事業の成果が高石市だからこそ生まれたと実感しております。
事務局	大阪府の保険料については、以前確認させていただいたところ、介護保険料自体を現状維持される自治体は何自治体かあるというお話はお聞きしておりますが、下げられる自治体というのはないとその時点では聞いて

委員	おります。 保険料の金額自体はどの程度下がるか現時点では決まっていないかと思いますが、下がるというのはすごく喜ばれることで、なおかつ市民の皆様の努力の成果という点でも、介護予防のモチベーションにもつながってくると思います。こういうのがあれば介護事業所として、更に介護予防に取り組もうと思うので、成果については積極的に発信してほしいと思いました。
和泉委員長	市民の皆様の努力もですし、事業所の方々も取り組まれていることが介護予防につながってるということを、介護保険料の金額が下がるといった点のみならず、広く市民の皆さまに発信すべきと思いました。 基金の残高が大きいというところで、それを取り崩してということだと思いますが、この基金の残高は大阪府下においても高石市は大きいということになるのでしょうか。それよりも今後の介護保険を必要とする人の介護予防が効果があって抑えられるという見込みが大きいのか、どんな感じですか。
事務局	基金の残額については、第7期計画においてお示しさせていただきました介護保険事業計画の推計よりも実績値の方が低かったことと、資料でもお示しさせていただいているとおり、介護予防による成果もあったことから、基金残額については一定程度ございます。大阪府下全体での基金残額との比較ですが、それぞれの自治体の規模感により同じ1億円でも保険料への影響額が変わりますので、一概に比較することは困難かと思われます。また、基金の取り崩し額によって保険料の金額が変わりますので、給付の見込みや基金残額を踏まえながら今後検討してまいります。保険料が下がる場所までは基金を投入できるのではないかなと現状考えております。
和泉委員長	このたび保険料を下げるという背景については理解できたところですが、一回下げたのち、次期計画において保険料が一気に上がったりすると、皆様のご負担にもなりますので、基金の投入金額については、そういった状況も踏まえて、長期的に見て今回の第8期においては下げるということでご判断されたのかなと思います。 また、さまざまな介護予防の素晴らしい取り組みがされていて、それもしっかりとデータにてお示しいただいております、分かりやすいと思います。こういったことも市民の皆様に周知されながら更に参加者の幅を広げて

	いくことが可能かと思われます。 また、保険料の具体的な金額が出るのはいつ頃になりますか。
事務局	現在のところ、次回第４回の本会議を開催予定をさせていただいております。第４回会議については、今回の意見も踏まえて、保険料の最終的な金額も含め、計画をお示しさせていただき、答申をいただくという形で進めていきたいと考えております。
和泉委員長	では、続きまして次の案件に移らせていただきます。案件２、その他ということですが、何か委員の皆さまからございますでしょうか。事務局からいかがでしょうか。
事務局	次回、令和２年度の第４回高石市介護保険事業等計画推進委員会につきましては、高石市高齢者福祉計画及び第８期介護保険事業計画の答申等について、ご審議をいただく予定でございます。
和泉委員長	今後のスケジュールとしまして、本会議と次回の会議の間にパブリックコメントを行う流れでよろしいでしょうか。
事務局	その予定をしております。次回の会議の時期はまだ未定ですが、来年の２月ごろに開催をさせていただき予定をしております、その前にパブリックコメントを実施させていただいた内容で、ある程度、委員の方々にご意見を賜ればと思っておりますのでよろしくお願いいたします。
和泉委員長	以上をもちまして令和２年度第３回高石市介護保険事業等計画推進委員会を終了させていただきます。本日は議事にご協力いただきましてありがとうございます。